

横浜未来機構におけるプロジェクトとは？

横浜未来機構会員及び横浜未来機構（以下機構）が行うイノベーション創出に資する活動

- ・ 将来の事業化を目指す案件、イノベーションの種
 - ・ それぞれ違う組織同士（違う企業同士、企業×大学、企業×地域、等）により行われる共創活動
- ※ 企業単体の取組の場合でも推進していく段階で他組織との連携の可能性のあるものも含む

横浜未来機構におけるプロジェクトの設置について

- 機構は活動にあたって、参画主体を募集し、イノベーションに向けたプロジェクトを設置することができる。
- 機構が設置したプロジェクトについて、機構は当該プロジェクトの参画主体から協賛金を徴収することができる
- 機構正会員は、機構の目的に合致し、機構の枠組みを活用しながら実施する活動について、イノベーション創出に向けたプロジェクトとして、設置を機構に対し提案することができる。
- 正会員からのプロジェクト提案は、提案主体及び参画主体による企画・実行及び管理に必要な人材、経費等の提供を原則とする。

横浜未来機構におけるプロジェクトの特徴と機構が行う支援 1

○様々な企業（大企業・スタートアップ企業等）と連携した取組ができる

機構には100者を超える会員がおり、大企業やスタートアップ企業も多く会員となっています。こうした会員企業との協業や共創のほか会員外の市内外の企業ともネットワークを持っているため、様々な企業と連携した取組ができます。また、企業とのネットワークづくりの際には、横浜市や一般社団法人横浜みなとみらい21が持つネットワークの活用もできます。

【機構ができること】

- ・交流会等企業のネットワークづくりの場の提供
- ・プロジェクト形成に向けたマッチング
- ・プロジェクト形成に向けた協議の場の提供およびプロジェクト形成に向けたファシリテーション
- ・横浜市や一般社団法人横浜みなとみらい21のネットワークも活用した協業候補の企業探索 等

○YOXO FESTIVALを活用することができる

YOXO FESTIVALは機構が主催する未来をテーマに様々な企業、イノベーター、クリエイターが展示や実証実験、ワークショップ等を商業施設や公園など街中で行うお祭りです。2022年度は約25,000人以上、2023年度は約55,000人以上の来場者がありました。このYOXO FESTIVALを活用することで、プロジェクトで生まれた試作品を一般の人に触ってもらい、フィードバックをもらったり、プロジェクトの成果をPRしたり、ほかのブース出展者と交流や情報交換したりすることができます。

【機構ができること】

- ・YOXO FESTIVALの出展ブースの提供
- ・ブース来場者の属性データ（個人が識別できる情報を除く）の提供
- ・YOXO FESTIVALのチラシ等に展示ブースについて掲載 等

横浜未来機構におけるプロジェクトの特徴と機構が行う支援 2

○横浜市と連携した取組ができる

機構特別会員の横浜市と機構は緊密に連携しています。そのため、実証実験等を行う際に横浜市各部署との調整やそのほかの行政機関との調整がスムーズにできるとともに、横浜市の各部局と連携した様々な取組ができる可能性があります。

【機構ができること】

- ・横浜市各部署との調整やコーディネーション
- ・横浜市と連携したほかの行政機関との調整やコーディネーション 等

○一般社団法人横浜みなとみらい21と連携した取組ができる

機構の事務局業務を担っている一般社団法人横浜みなとみらい21と機構は緊密に連携しています。そのため、みなとみらいを舞台にした街ぐるみの実証実験を行うための調整がスムーズにできるほか、みなとみらいの各種イベントとの連携等が期待できます。

【機構ができること】

- ・一般社団法人横浜みなとみらい21と連携した、街へ実装するための実証実験や取組の調整
- ・みなとみらいでのイベントとの連携の調整 等

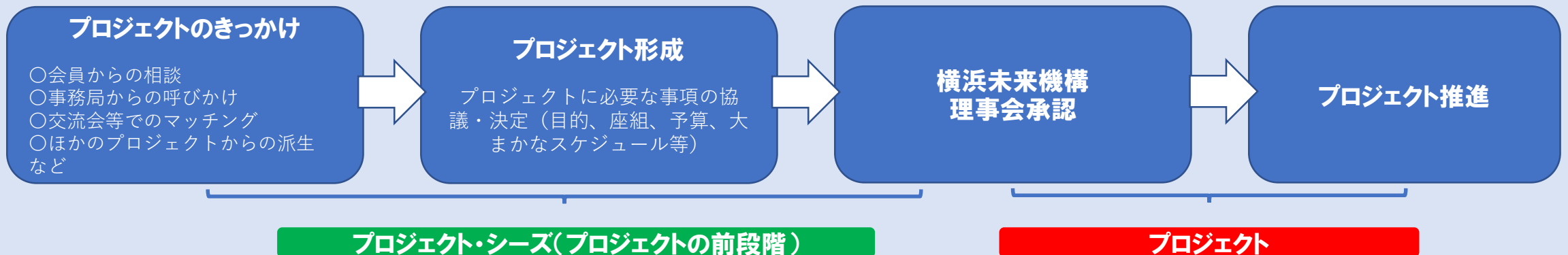
プロジェクト認定の条件

- ・横浜未来機構会員もしくは事務局が発案し、発案者が主体的に関わること
- ・公益的かつ地域（住民、就業者、来街者、地域企業）にとって価値があること
- ・ほかに実施されたことのないワクワクする未来を感じられる新規性・独自性があること
- ・実証実験等ステータスごとの実現が見込めること
- ・横浜未来機構理事会で承認されること

プロジェクトを進めるにあたって

- ・プロジェクトを進めるために必要な費用として下記の費用が想定されます。
（人件費、プロトタイプ開発・製作費、実証実験にかかる費用（施設費等）、実装に向けた広報・営業費 等）
- ・正会員からの提案によるプロジェクトについては、プロジェクト期間を概ね3年間とし、定期的に進捗確認を行いながら、3年経過後も継続するか判断できるようにします。

プロジェクト形成の流れ



プロジェクトをしたいと思ったら？

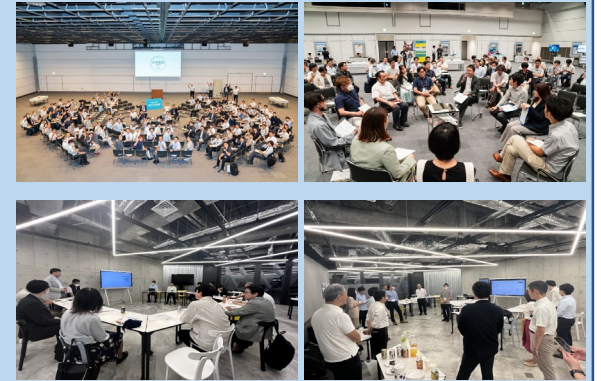
まずは横浜未来機構への入会を

横浜未来機構に入会すると以下の特典があります。

- 会員限定交流会に参加できます
- プロジェクトの提案・参画ができます
- 会員限定メルマガで横浜未来機構や会員からの様々な情報を得られます
- 会員専用ホームページで会員同士でやり取りできたり、一般ホームページにはないディープな情報を得られます

交流会でパートナー探しや情報交換（会員限定）

様々なテーマで月に一度のペースで交流会を行っています。そして年に一度大交流会を実施しており、多くの会員が活発に情報交換しています。



プロジェクトの提案・相談（会員限定）

プロジェクトのご提案ご相談は随時受け付けています。まだプロジェクトの概要が固まっていなくても大丈夫。プロジェクトのパートナー探しやプロジェクトの組成、実証実験の調整等を横浜未来機構がサポートします。



YOXO FESTIVALに出展（会員以外も可）

YOXO FESTIVALはイノベーターやクリエイターが「未来」に向けた新しいアイデアや技術を持ち寄り領域を越えて交流することでひらめきを得たり、ワクワクを体験できるお祭りです。会員以外も出展可能。

